年間授業計画　新様式例

高等学校　令和８年度（２学年用）教科　　国語　　科目　文学国語

教　科：　国語　　科　目：　文学国語　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　　1 組～　　5 組

教科担当者：（１組：植野　　（２組：植野　　（３組：植野　　（４組：植野　　（５組：植野　　（　組：　　）

使用教科書：（『新編　文学国語』大修館書店　　）

教科　国語　　の目標：

【知　識　及　び　技　能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について，その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め，思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深めるとともに，言語感覚を磨き，我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち，生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目　文学国語　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようになる。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞	領域 書	領域 読	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	・作品の概要を理解する。（知識・技能） ・文章の内容を読み取り、話のおもしろさを理解し、説明することができる。（思考力・判断力・表現力） ・現代とのつながりを考え、解釈を深めることができる。（主体的に学習に取り組む態度）	「星取り」「児の飴食ひたること」 ワークシート グループワーク			○	【知識・技能】 ・文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・笑話を読み、オチにつながる展開を的確に捉える中で、そのおもしろさについて考え、自らの学習を調整しようとしている。 ・作品に興味をもち、登場人物の言動や話のおもしろさを読み取ろうとしている。	○	○	○	8
	・作品の時代背景や人間関係の心情を理解し、説明できる。（知識・技能） ・当時の新道少年野球団の勢いや新道のにぎわいと、現在の新道の様子の対比から、「わたし」の心情を読み取り、説明できる。（思考力・判断力・表現力） ・登場人物それぞれの人間関係や心情を読み取り、解釈を深めることができる。　（主体的に学習に取り組む態度）	「ナイン」 ワークシート グループワーク			○	【知識・技能】 ・語句の意味や使われ方について理解している。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の内容や構成を的確にとらえ、登場人物の心情を把握している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・登場人物の心情や人間関係を読み取り、解釈を深める学習に積極的に取り組もうとしている。	○	○	○	9
	定期考査						○	○		1
	全文を通読し、筆者にとって「トライアスロン」や「長距離レース」がどのようなものかを的確に読み取ることができる。（知識・技能） ・文章の構成を理解する。 ・本文の印象的な表現を抜き出し、筆者の人生観を整理する。（思考力・判断力・表現力） ・筆者の人生観と比較しながら、自分の生き方について考えを 深めることができる。（主体的に学習に取り組む態度）	「少なくとも最後まで歩かなかった」			○	【知識・技能】 ・言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・筆者の考え方と比較しながら、自分の生き方について考えを深めようとしている。	○	○		8
	・登場人物の状況や心情の変化から、作品の背景を理解し、その内容を説明できる。（知識・技能） ・「わし」にとっての食べることと生きることの関係について考え、説明することができる。（思考力・判断力・表現力） ・冒頭と末尾の同じフレーズについて、主語が「わしら」から「わし」になっていること、文中の「婆さん」がこの世の人ではないことの伏線と思われる箇所を挙げ、その表現の効果 を考えることができる。（主体的に学習に取り組む態度）	「晴れた空の下で」 ワークシート グループワーク		○	○	【知識・技能】 ・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、語り手の視点や場面の設定のしかた、表現の特色について評価することをとおして、内容を解釈 している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・登場人物の人物像や心情を読み取ることに興味を持ち、作品の構造を理解しようとしている。	○	○	○	8
	定期考査						○	○		1
2学期	・『竹取物語』『伊勢物語』の概要を理解する。 ・古文を正しく音読することができる。（知識・技能） ・必要な語句を補って現代語訳をしながら、話のあらましをつかむことができるとともに、概要を説明することができる。（思考力・判断力・表現力） ・登場人物の心情をとらえることができる。また物語について自分の考えをまとめ、話し合いを通して自分の考えを深めることができる。（主体的に学習に取り組む態度）	「かぐや姫の昇天」「月やあらぬ」 ワークシート グループワーク		○	○	【知識・技能】 ・文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・作品に興味をもち、登場人物の心情を読み取ろうとしている。	○	○	○	12
	定期考査						○	○		1
	・漢文調を生かした語句について、自ら調べ意味や使われ方について理解する。 ・中国・唐代の官僚制や地名について理解し、その内容を説明することができる。（知識・技能） ・李徴の心情の変化を読み取り、根拠とともに説明することができる。（思考力・判断力・表現力） ・李徴の生き方についての自分の考えをまとめ、話し合いを通して自分の考えを深めることができる。（主体的に学習に取り組む態度）	「山月記」 ワークシート グループワーク		○	○	【知識・技能】 ・物語の歴史的背景を理解し、登場人物の考え方や生き方を読み取ることができる。 【思考・判断・表現】 ・語り手の変化を踏まえて場面分けをして全体の構成を把握し、その内容を説明を説明している。 【主体的に学習に取り込む態度】 ・李徴の生き方についての自分の考えを持ち、話し合いを通して自分の考えを更に深めることができる。	○	○	○	12
	定期考査						○	○		1
3学期	・作品を通して、自分のものの見方、感じ方、考え方を深める意義を理解し、根拠をもって説明できる。 ・本文の語句について、言葉の意味と働きを理解し、その内容を説明できる。（知識・技能） ・「鞠」が象徴するものを手がかりに、作品の主題について考えを深め、根拠とともに説明できる。 ・筆者の思いを読み取り、作品における表現の特徴について考えを深めることができる。（思考力・判断力・表現力） ・作品の主題と、表現方法について自分の考えをまとめることができる。 ・『雨月物語』が筆者に与えた影響を理解し、「物語」に対する自分の考えをまとめ、説明することができる。 （主体的に学習に取り組む態度）	「鞠」「雨月物語」 ワークシート グループワーク		○	○	【知識・技能】 ・語句の意味や使われ方について理解している。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の内容や構成を的確にとらえ、登場人物の心情を把握している。 ・物語に対する筆者の考えの変化を整理し、説明している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・登場人物の心情や人間関係を読み取り、解釈を深める学習に積極的に取り組もうとしている。 ・作品の主題と、表現方法について自分の考えをまとめ、話し合いを通して更に考えを深めようとしている。	○	○	○	8
	定期考査						○	○		1
										合計 70